

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第13号（令和4年9月6日）

げた箱を見れば



私は毎日、げた箱のみなさんのくつの様子を見えています。かかとがきちんとそろっているくつが多い中、散らかっていたり、かかとがつぶれていたたりするくつも時折、見かけます。その場合は直しています。

「なぜくつの様子を見るのか？」というと「げた箱を見れば、その学校の落ち着きがわかる」と言われる方もおり、その言葉と同じ思いをもったからです。散らかっているくつからは、乱暴に脱ぎ捨てたのでしょうか？または遅刻しそうになったのでしょうか？持ち主の落ち着かない感じが浮かびます。反対にきちんとそろえて置かれたくつからは、持ち主の落ち着きや礼儀正しさを感じます。

そして「なぜくつをそろえることが大切なのか？」は、上の詩の通りだと思います。この詩は、長野県にある円福寺の藤本幸邦（こうほう）和尚さんがつくられた詩です。「心がそろう」とは「心が落ち着いていて、やるべきことができる」ことだと思います。たかが「くつ」かもしれませんが、自分の身の回りのことや周りの人たちのことに気づいて、整えることができる人は、自分の気持ちをコントロールできたり、周りの人たちに心くばりができたりします。大人になってもこの力は必要です。一人一人が身につけていきましょう。

写真にあるように、みなさんのくつの様子…9月2日（金）、直しなでした。嬉しかったです。みなさんの「落ち着き」と「やる気」を感じ、今後がより一層、楽しみになりました。

はきものをそろえると心もそろう
心がそろうとはきものもそろう
ぬぐときにそろえておくと
はくときに心がみだれない
誰かがみだしておいたら
だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと
世界中の人の心もそろうでしょう

運動会練習①

9月1日から、運動会の練習が始まりました。現在は低学年、中学年、高学年に分かれて、表現活動の練習をしています。

低学年

アップテンポの曲に乗って、一所懸命に踊っています。難しい振り付けに挑戦しているところがすごい！



中学年

お手本ビデオを見て、動きを確認しながら、一所懸命に踊っています。息の合った踊りになりそうです。



高学年

「どう表現するのか」ということをグループで話し合っていました。さすが高学年です。組体操と踊りの2つに取り組んでいます。



絵画をいただきました

玉小学校の旧職員である和泉俣子先生よりご自身が描かれた絵画をいただきました。

タイトルは【回想（タリン）】です。タリンは北ヨーロッパのエストニア共和国の首都です。きれいな町の風景を色あざやかで繊細に描かれています。

夏休み明けに展示してあるこの絵画にさっそく気がついた子どもたちがいて、担任に質問したようです。児童昇降口から教室に向かう通路の壁に展示してあります。見てください。



先生達も勉強

夏休みに先生達は、学校の外である勉強会に参加したり、玉小学校の先生たちで勉強会をしたりしました。



【8/31】市教委の先生を招いて授業改善のための勉強会

【8/26】全校・岡山県学力検査(4/19)の分析

今後も勉強したことや共通理解したことなどを子どもたちに還元できるようにしていきたいと思います。